

2ヵ国語(日/英)が標準仕様

電話通報への対応、コミュニケーションツールの提供、
担当者のトレーニングなどに2ヵ国語対応します

ヘルプライン関連サービスが全て2ヵ国語(日本語・英語)標準仕様に!

株式会社ディー・クエストは、さまざまな分野の企業における外国人労働者の一層の採用増加を見込み、内部通報ヘルプラインに関わる全てのサービスについて日本語・英語2ヵ国語を標準仕様としてご提供します。

弊社のサービスをご利用頂くことによって、社内でのグローバル人材の育成、海外事業の強化、現地法人での教育・訓練を一層充実させて頂けます。

【他社との違い】

(1) ビジネスのグローバル化に対応! 日本語/英語を標準化

内部通報ヘルプライン、各種研修等弊社ヘルプラインのサービス全てにわたり、2ヵ国語のサービスを標準仕様としてご提供させて頂きます(お申し込み時にご希望をお申し付けください)。なお、英語を追加する際の追加費用はご不用でございます。

(2) “内部通報”の初期対応サービスを開始、臨床経験をもつ専門職が対応

内部通報ヘルプラインにつきましては、通報者様への初期対応を弊社が承るサービス、“ファーストエイドプラン”をご用意させて頂きました。日本語同様、英語でのコミュニケーションも、心理・医療・福祉分野の専門資格と相談援助・企業等での実務経験を有する弊社担当者が対応させて頂きます。弊社の従来のサービス(通報者様のお声をダイレクトにお伝えする方式)から新サービス(ファーストエイドプラン)への移行の際、追加費用はございません。

株式会社ディー・クエストの内部通報ヘルプラインは、通報された従業員様・ご関係者様の貴重なお声を事業経営によりよく生かして頂くことを目的にしております。

(ご参考)

【ディークエスト・ヘルプライン新サービス表】

弊社従来のサービスとの違い (太字部分)	日本語	英語	中国語
WEB通報受付サイト	○	○	○
電話受付	○	◎	---
封書受付	○	◎	---

【サービスのご利用時間】

種 別	曜 日・時 間
インターネット窓口	24時間、365日
日本語 電話窓口 (フリーダイヤル)	月～金曜日 13:00～21:00
英語 電話窓口 (フリーダイヤル)	火・木曜日 16:00～18:00 (今後拡大予定)
封書窓口	24時間、365日

※ その他の言語サービスについてはお問い合わせください。

【通報窓口の置かれる現状】

内部通報窓口制度は、企業の不正・リスクの発見や端緒情報を掴むツールとしての認知が広まり、多くの企業で設置されています。しかしその運用形態は、ほとんどの場合が総務や法務、人事、監査という本来業務を持った方たちが、通報受付担当を兼務するという状況になっています。さらに、その通報自体も年間0件という状況が多く、実際の通報件数は、年間0件～5件というところで、8割に達しています。このような現状から、内部通報窓口は普段、通報を受付けることが殆ど無い担当者の方々が、本来業務の忙しい時間の中、苦勞して受付を行なっているという状況が見えてきます。

内部通報の外部受付機関として、ノウハウを重ねてきたディー・クエストでは、このような現状からより効果的な運用をお考えの企業様に様々なサービスをご提案させて頂いております。

本サービスに関する詳細、お申込みは **株式会社ディー・クエスト** ウェブサイトで承っております。

<http://www.d-quest.co.jp> または、**[ヘルプライン]** で検索